OATGA25 医科学セミナーV(キャリアパス)

1.0 単位, 1·2 年次, 通年 随時

水野 聖哉, 磯辺 智範, 小林 麻己人, 入江 賢児, 松坂 賢, 大川 敬子, 濱田 理人, 渡邊 幸秀, Vuong Cat, 木村健一, 柴 綾, 牛島 由理

授業概要

全3回の講義/セミナーから構成される。

- 1) ライティング.
- 2) 発表プレゼン
- 3) 卒業生を中心としたさまざまなキャリアの人による講演とグループディスカッション これらを通じて、ライティング・プレゼン・ディスカッションの技術を磨くと共に、自身の修士論文研究の意 義を理解し、自身のキャリアパスを考える機会とする。

備考

4F204または健康医科学イノベーション棟8階講堂

対面(オンライン併用型)

- 1. 担当教員の大半は本大学院の卒業生であり、履修生の先輩にあたる。修学、研究、キャリアについて個人的相談が可能。
- 2. 講義/セミナーは日本語版と英語版があり、別日程。どちらを選択するかは自由。

授業方法

講義

学位プログラム・コンピテンスとの関係

汎用:知の活用力,コミュニケーション能力,チームワークカ

専門:実践的能力

授業の到達目標(学修成果)

- 1. 自身の修士論文研究の目的や社会的意義を領域外の人に説明できる
- 2. 自身の将来計画を説明ができ、その実現のための具体的方策を提言できる
- 3. 自身のキャリアについて、社会人と意見交換することができる

Upon completion of this course, students will be able to :

- 1.Explain the purpose and social meaning of their Master thesis study to others.
- 2. Explain their own future plan and make a proposal to achieve it.
- 3. Communicate smoothly with working people regarding their own career.

キーワード

キャリアパス,修士論文研究,ライティング,プレゼンテーション,ディスカッション,進学・就活,卒業生 career, master thesis study, writing, presentation, communication, alumni

授業計画

第1回と第2回では、修士研究や自身の将来を他人に正しくわかりやすく伝えるためのライティング及びプレゼン技術を磨く。第3回は、各方面で活躍している卒業生による講演とグループディスカッション交流を通じて、どのような医療人を目指すべきかを考える機会とする。

The aim of the 1st/2nd classes is to improve your skills of writing and presentation of your study and future. The aim of the 3rd class is to have an opportunity to think about your future, through interacting with alumni in various fields.

```
第1回 ライティング
    練習、writing
    practice
    日本語版 4月
    予定、対面、
    Japanese
    担当: 小林 麻己人,渡邊 幸秀,水野 聖哉,柴 綾 Face-to-face
    英語版10月予
    定、対面。
    English ver.
    October,
    Face-to-
    face.
第2回 プレゼン練
    presentation
    practice &
    evaluation
    日本語版 5月
    予定、対面、
              担当: 入江 賢児 , 磯辺 智範 , 木村 健一
    Japanese
    ver. May,
    Face-to-face
    英語版1月予
    定、対面。
    English ver.
    Jan. Face-
    to-face.
第3回 卒業生による
    体験談講演と
    グループディ
    スカッション
    交流、alumni
    career talks
    and group
    discussion
    with them
    詳細は後日連
    日本語版 10月 担当: 大川 敬子 , 松坂 賢 , 濱田 理人 , 渡邊 幸秀 , 柴 綾 , Vuong Cat Khanh, 牛島 由理
    予定、対面、
    Japanese
    ver.
    October,
    Face-to-face
    英語版10月予
    定、対面。
    English ver.
    October.
    Face-to-
```

face.

全3回の出席とGLidDレポートの提出・完了を単位取得要件とする。

Attendance of all three classes and the submission and completion of GLidD reports are required for earning the credit.

履修条件

正規生に限る

Only for regular students

成績評価方法

演習時の様子とGLidDレポートの出来により評価する。

Evaluated by the attitude at the exercises/lectures and the content of GLidD reports.

学修時間の割り当て及び授業外における学修方法

授業は講義(50%)と演習(50%)で実施する。

授業後にはGLidDレポートの提出を義務付けるが、合格レベルに達するまで修正・再提出を要求する。

Classes are half lectures and half exercises.

After classes, students must submit GLidD reports, which require revision and resubmission until they reach to the passing level.

教材・参考文献・配付資料等

特に定めない

オフィスアワー等(連絡先含む)

水野聖哉 konezumi@md.tsukuba.ac.jp (筆頭教員 head) 随時 (メールで予定を確認のうえ、訪問すること)

その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)

講義日程及びそのための事前調査はManaba及びE-mailで随時連絡する。必ず確認すること。 Schedules of each class and preliminary surveys for it will be notified one by one by Manaba and e-mail. Be sure to check them.

他の授業科目との関連

ティーチングフェロー (TF) ・ティーチングアシスタント (TA)